

4月10日、星野大使は着任挨拶のため、ホセ・マウリシオ・ピネダ教育大臣を表敬訪問し、教育における様々な課題につき意見交換をしました。

ピネダ大臣からは、日本の初等・中等教育の経験をエルサルバドルの教育改革の参考とすることへの関心が示されました。

また、星野大使からは、日本からの教育分野における協力の窓口であったカルドナ副大臣の逝去につきお悔やみの言葉を伝えました。

